

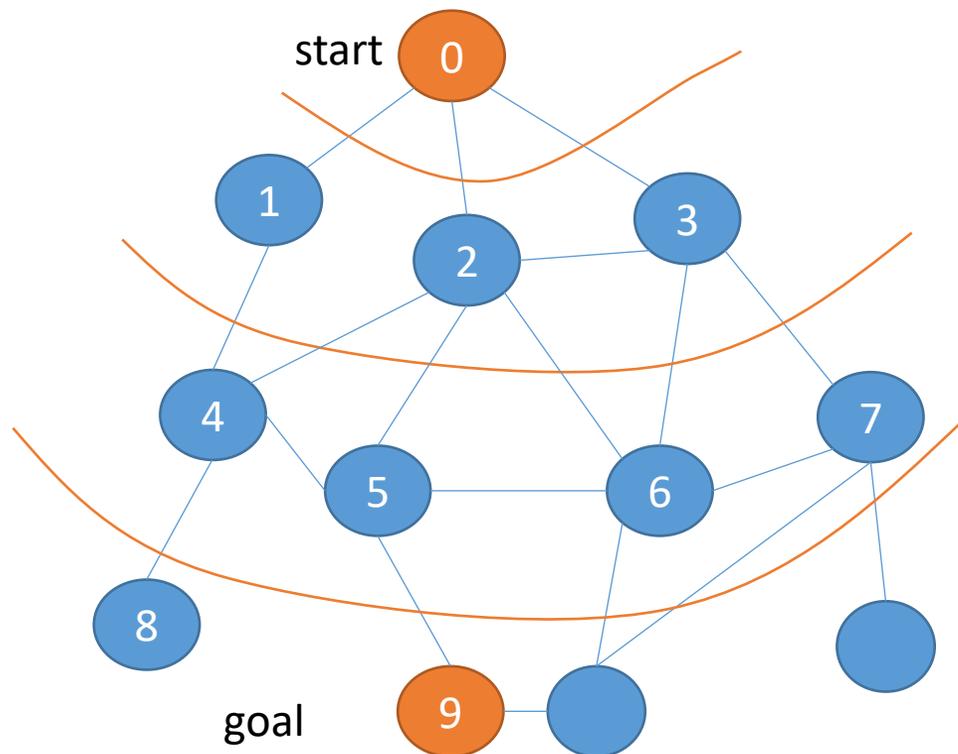
最短経路の探索



幅優先探索、最短経路探索

幅優先探索という考え方

- 開始点から近い順に、隣接点を探索していく方法
 - 一度辿ったところは、再探索しない

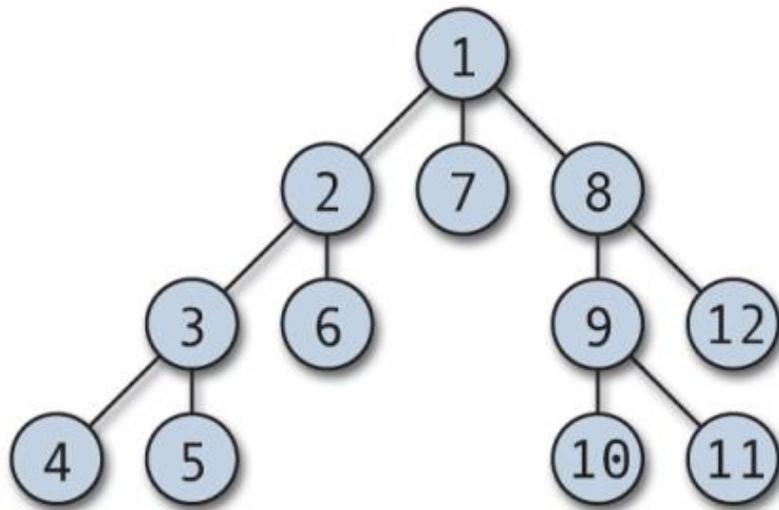


```
int solve() {  
    enqueue(queue, 0);  
    while(qSize(queue)>0) {  
        node_t here = dequeue(queue);  
        if(ゴール?) return 答え;  
        未訪問の隣接node に対して  
        enqueue(queue, node);  
    }  
}
```

深さ優先探索と幅優先探索

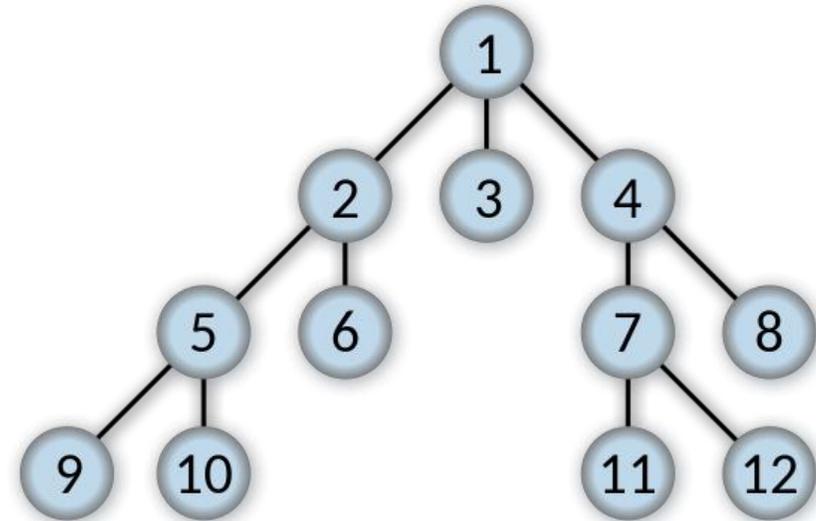
■ 深さ優先探索

- 最近探索した点を優先
- Stack or 関数再帰呼出し利用



■ 幅優先探索

- 開始点から近い順
- Queue を利用



それぞれの図は Wikipedia から引用

幅優先探索してみる

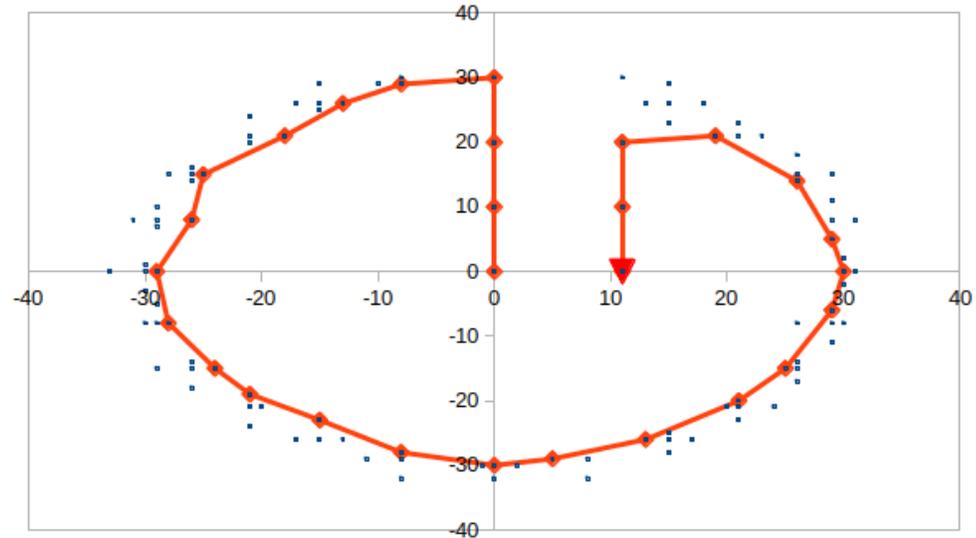
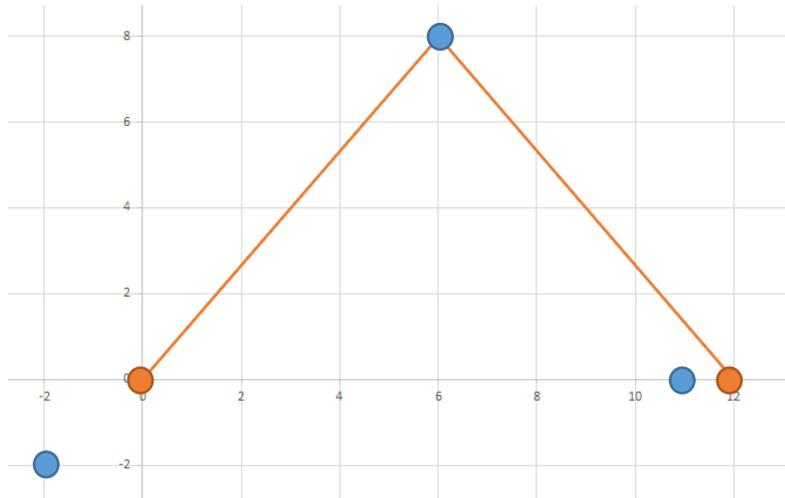
- なにがいるかな？
 - 各方向に進めるか？
 - 壁判定がいきそう
 - 開始点から順番に探索
 - queue が便利
 - 各地点は訪問済み？
ステップ数の記録は？
 - 2次元配列でOK

```
int solve(...) {
    q.push(start);
    while( !q.empty() ) {
        point here = q.front();
        q.pop();
        for( d: directions ) {
            if(d の方向にいけたら) {
                point next = here + d;
                next がゴールなら終了。
                if(next は最初の訪問) {
                    next の訪問登録;
                    q.push(next);
                }
            }
        }
    }
    // 辿りつかなかった場合の処理
}
```

問題2つめ(最短経路問題)

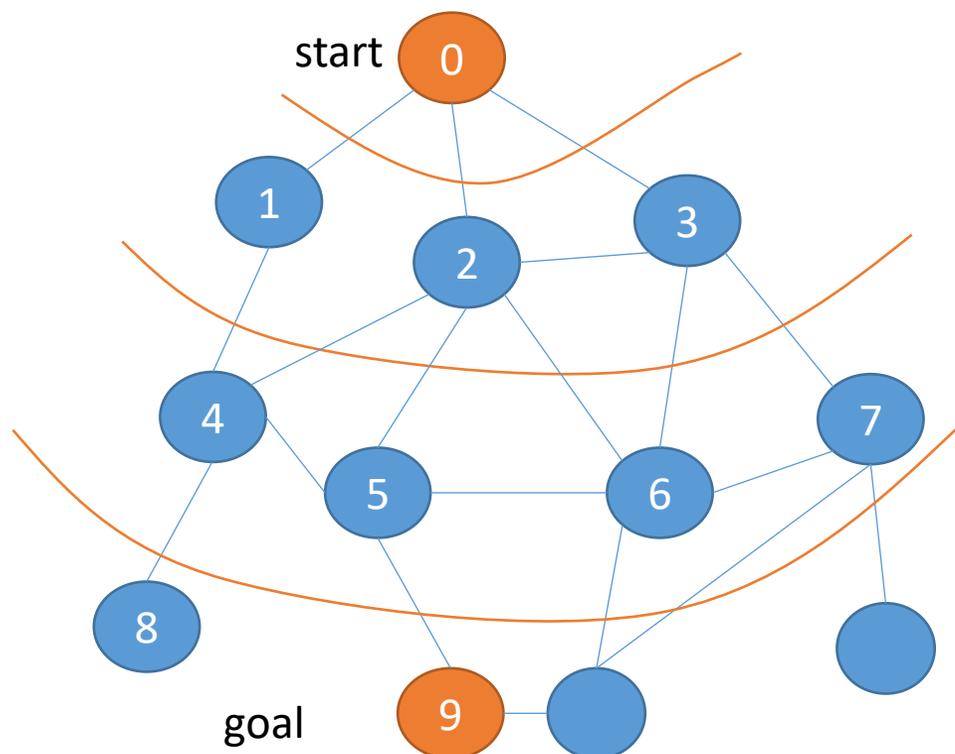
- 盤面上にいくつか点がある
 - 2点の距離が10以下の場合には移動可能
 - 始点から終点まで、最短経路で移動したい

最短経路を
求めましょう



幅優先探索という考え方

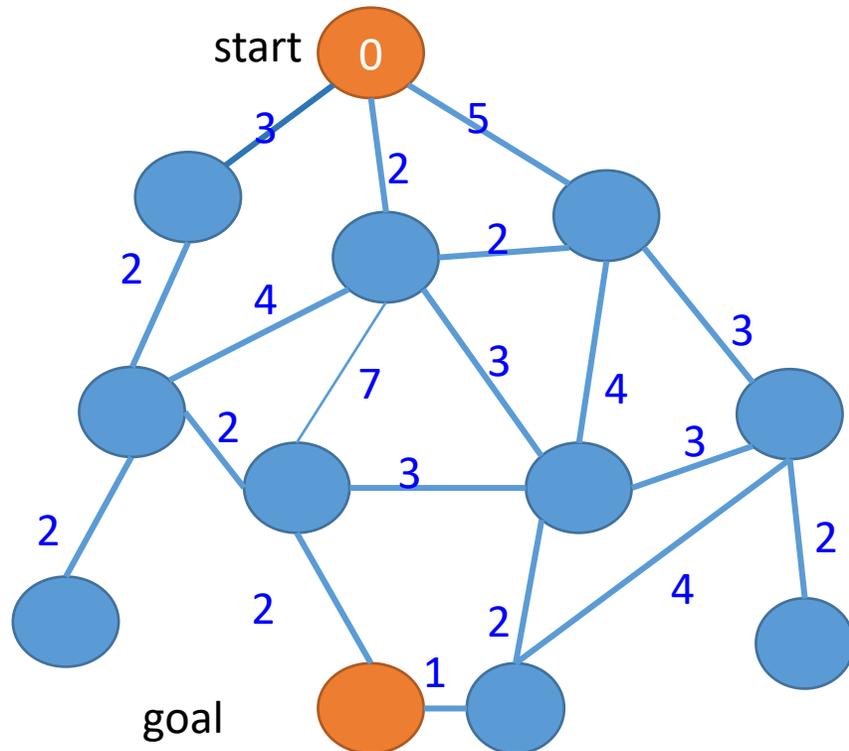
- 開始点から近い順に、隣接点を探索していく方法
 - 一度辿ったところは、再探索しない



```
int solve() {  
    enqueue(queue, 0);  
    while(qSize(queue)>0) {  
        node_t here = dequeue(queue);  
        if(ゴール?) return 答え;  
        未訪問の隣接node に対して  
        enqueue(queue, node);  
    }  
}
```

今回は枝に長さがある

- 一番近いところを探すのがちょっと面倒？
- でも、近いところからやらないと、何度もやり直し

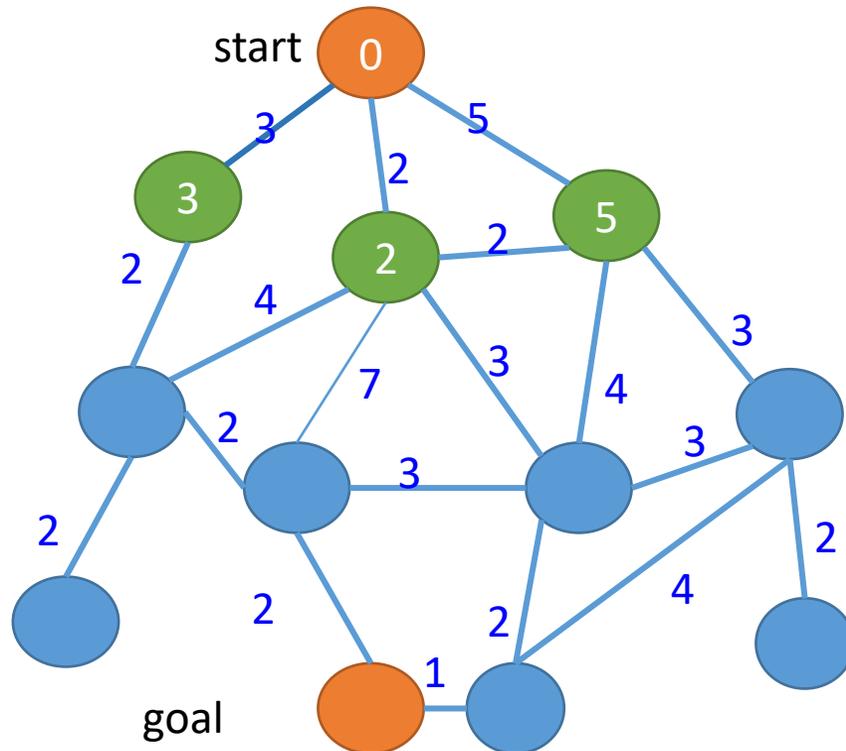


```
int solve() {  
    enqueue(queue, 0);  
    while(qSize(queue)>0) {  
        node_t here = dequeue(queue);  
        if(ゴール?) return 答え;  
        未訪問の隣接node に対して  
        enqueue();  
    }  
}
```

ダイクストラ法 (Dijkstra's algorithm)

- start から近いところから、確定させていこう
 - queue から、一番近いものを取り出せれば

優先度キュー
でOK

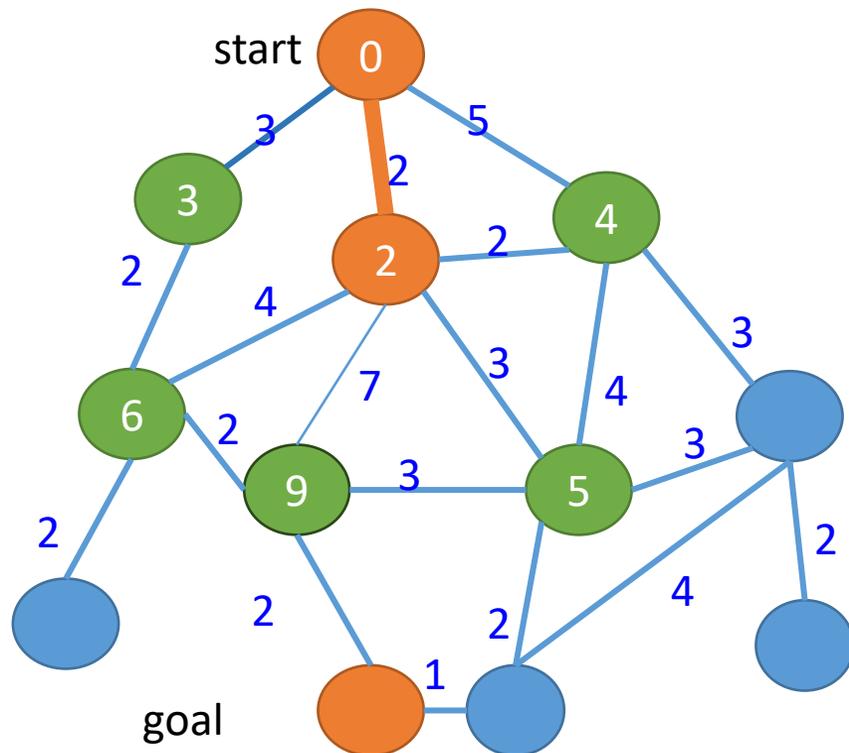


```
int solve() {
    enqueue(queue, 0);
    while(qSize(queue)>0) {
        node_t here = dequeue(queue);
        if(ゴール?) return 答え;
        未訪問の隣接node に対して
        enqueue();
    }
}
```

ダイクストラ法 (Dijkstra's algorithm)

- start から近いところから、確定させていこう
 - queue から、一番近いものを取り出せれば

優先度キュー
でOK

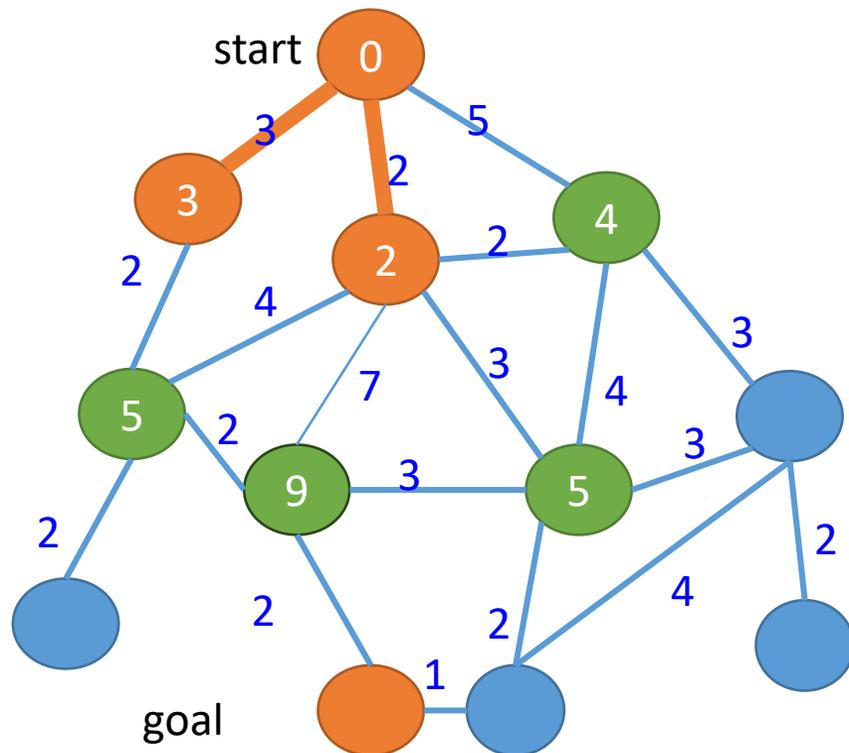


```
int solve() {  
    enqueue(queue, 0);  
    while(qSize(queue)>0) {  
        node_t here = dequeue(queue);  
        if(ゴール?) return 答え;  
        未訪問の隣接node に対して  
        enqueue();  
    }  
}
```

ダイクストラ法 (Dijkstra's algorithm)

- start から近いところから、確定させていこう
 - queue から、一番近いものが取り出せれば

優先度キュー
でOK

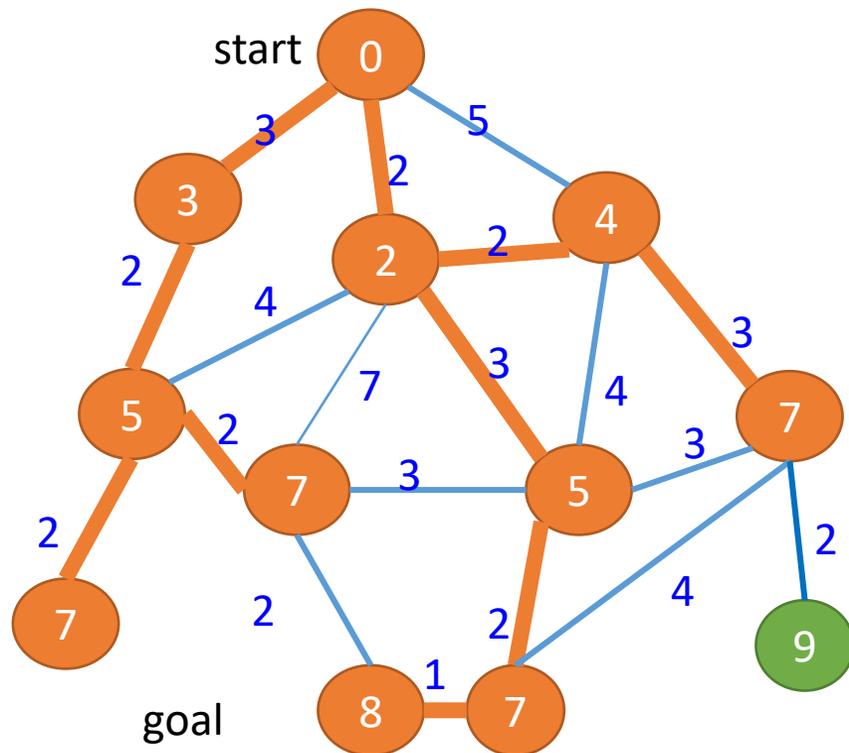


```
int solve() {  
    enqueue(queue, 0);  
    while(qSize(queue)>0) {  
        node_t here = dequeue(queue);  
        if(ゴール?) return 答え;  
        未訪問の隣接node に対して  
        enqueue();  
    }  
}
```

ダイクストラ法 (Dijkstra's algorithm)

- start から近いところから、確定させていこう
 - queue から、一番近いものが取り出せれば

優先度キュー
でOK

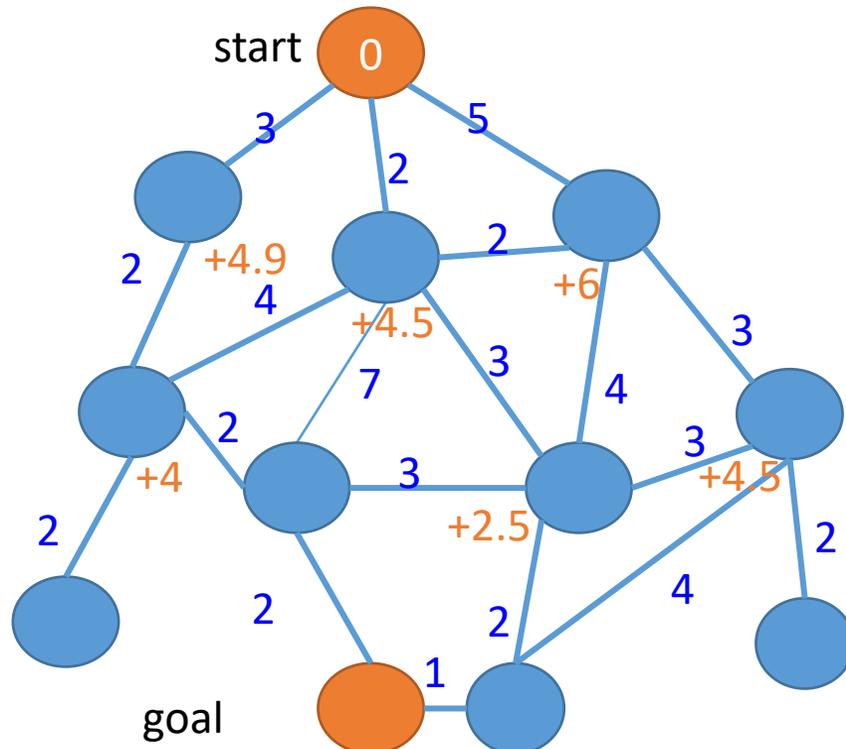


```
int solve() {  
    enqueue(queue, 0);  
    while(qSize(queue)>0) {  
        node_t here = dequeue(queue);  
        if(ゴール?) return 答え;  
        未訪問の隣接node に対して  
        enqueue();  
    }  
}
```

A* (A-star)アルゴリズム

- goal への「見積もり値」を加味して小さい順に
 - 例えば、「goal への直線距離」を利用

「各ノードまでの経路」+
「goal への見積もり値」
で順位付け

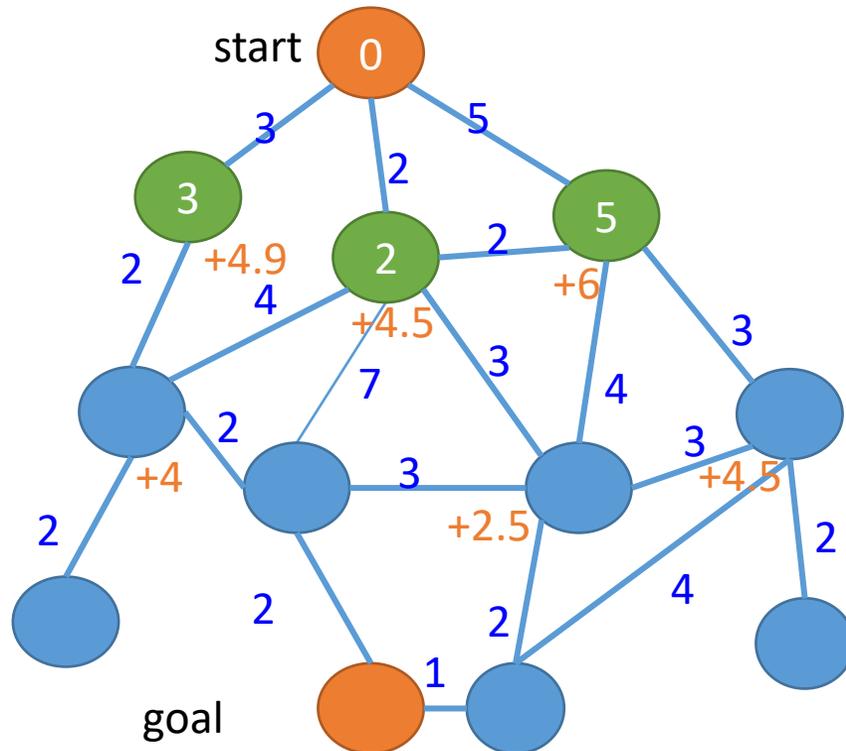


```
int solve() {  
    enqueue(queue, 0);  
    while(qSize(queue)>0) {  
        node_t here = dequeue(queue);  
        if(ゴール?) return 答え;  
        未訪問の隣接node に対して  
        enqueue();  
    }  
}
```

A* (A-star)アルゴリズム

- goal への「見積もり値」を加味して小さい順に
 - 例えば、「goal への直線距離」を利用

「各ノードまでの経路」+
「goal への見積もり値」
で順位付け

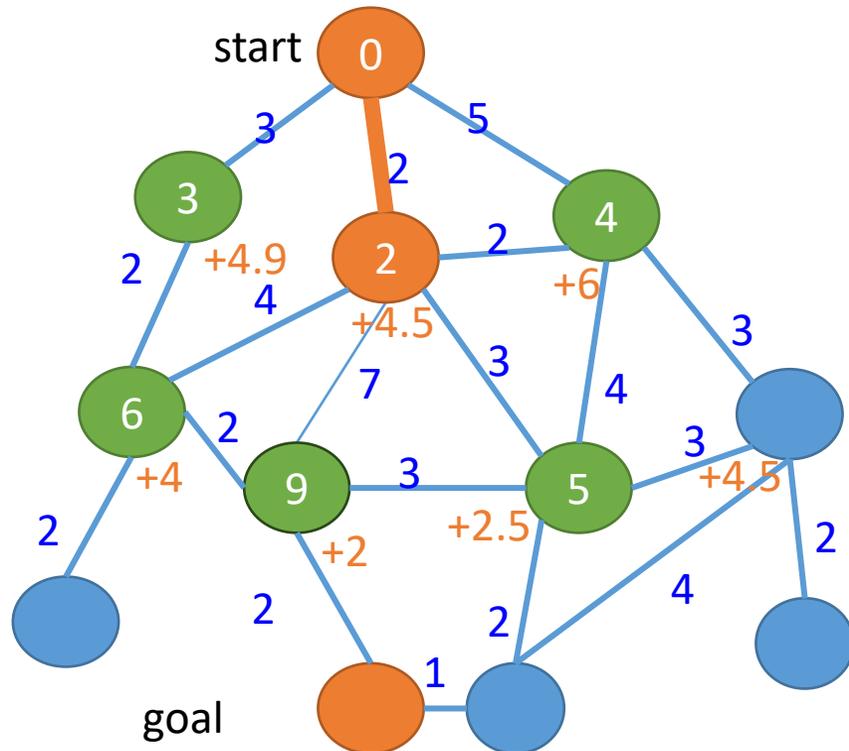


```
int solve() {  
    enqueue(queue, 0);  
    while(qSize(queue)>0) {  
        node_t here = dequeue(queue);  
        if(ゴール?) return 答え;  
        未訪問の隣接node に対して  
        enqueue();  
    }  
}
```

A* (A-star)アルゴリズム

- goal への「見積もり値」を加味して小さい順に
 - 例えば、「goal への直線距離」を利用

「各ノードまでの経路」+
「goal への見積もり値」
で順位付け

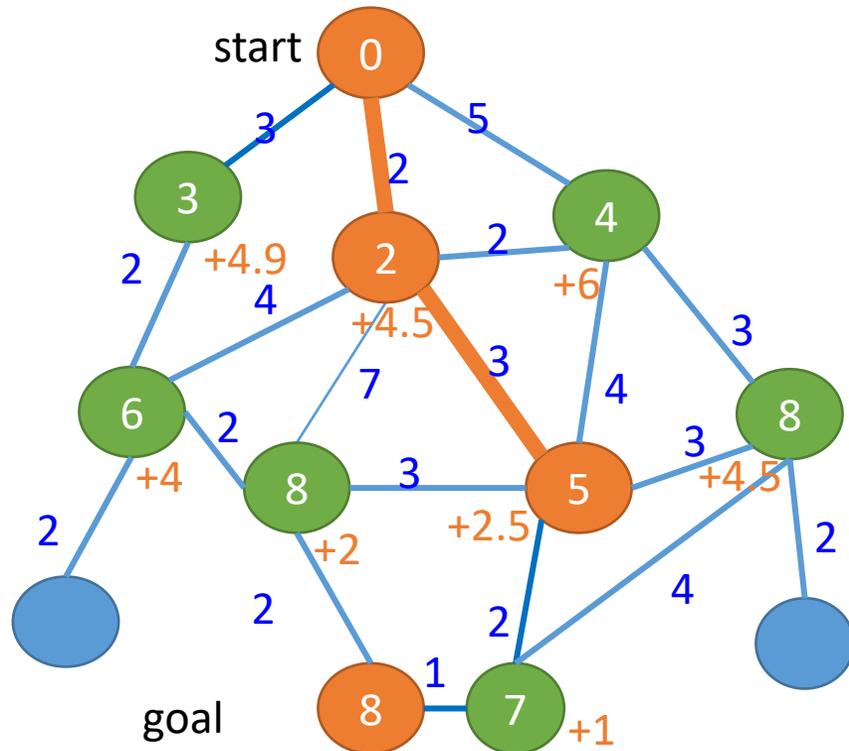


```
int solve() {  
    enqueue(queue, 0);  
    while(qSize(queue)>0) {  
        node_t here = dequeue(queue);  
        if(ゴール?) return 答え;  
        未訪問の隣接node に対して  
        enqueue();  
    }  
}
```

A* (A-star)アルゴリズム

- goal への「見積もり値」を加味して小さい順に
 - 例えば、「goal への直線距離」を利用

「各ノードまでの経路」+
「goal への見積もり値」
で順位付け

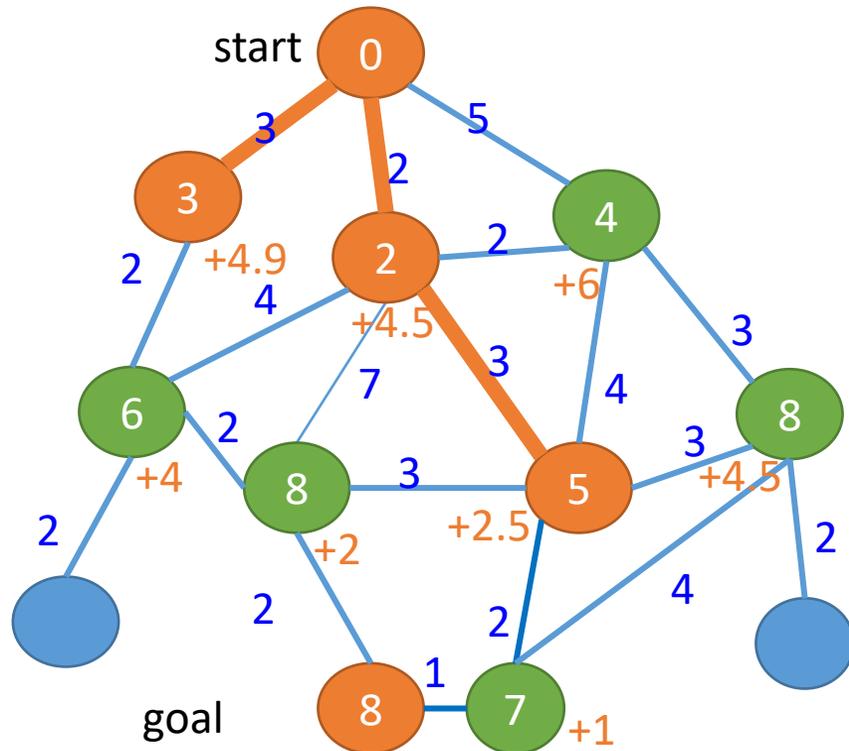


```
int solve() {  
    enqueue(queue, 0);  
    while(qSize(queue)>0) {  
        node_t here = dequeue(queue);  
        if(ゴール?) return 答え;  
        未訪問の隣接node に対して  
        enqueue();  
    }  
}
```

A* (A-star)アルゴリズム

- goal への「見積もり値」を加味して小さい順に
 - 例えば、「goal への直線距離」を利用

「各ノードまでの経路」+
「goal への見積もり値」
で順位付け

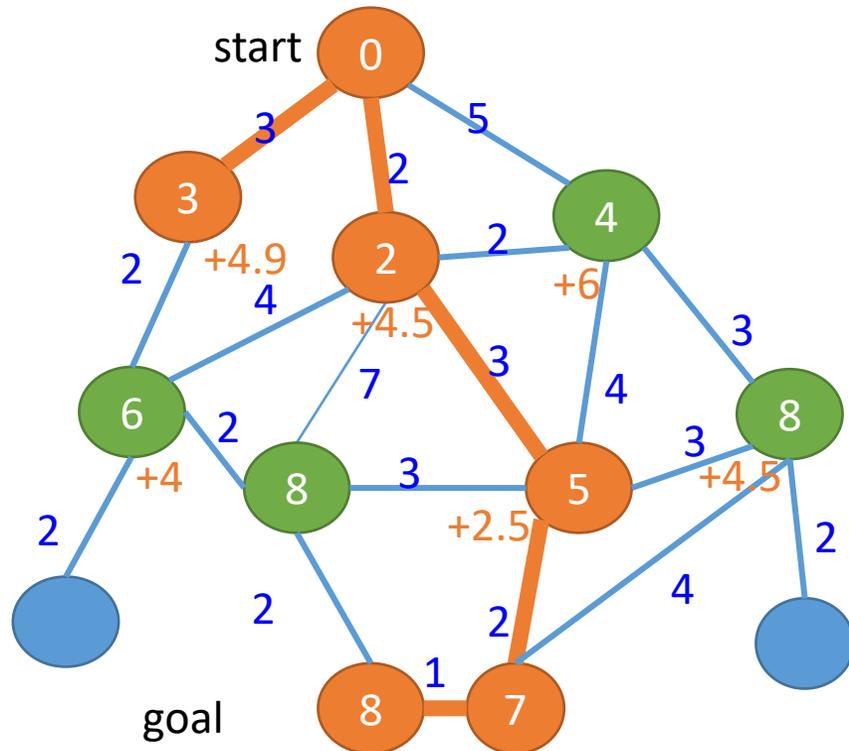


```
int solve() {  
    enqueue(queue, 0);  
    while(qSize(queue)>0) {  
        node_t here = dequeue(queue);  
        if(ゴール?) return 答え;  
        未訪問の隣接node に対して  
        enqueue();  
    }  
}
```

A* (A-star)アルゴリズム

- goal への「見積もり値」を加味して小さい順に
 - 例えば、「goal への直線距離」を利用

「各ノードまでの経路」+
「goal への見積もり値」
で順位付け



```
int solve() {  
    enqueue(queue, 0);  
    while(qSize(queue)>0) {  
        node_t here = dequeue(queue);  
        if(ゴール?) return 答え;  
        未訪問の隣接node に対して  
        enqueue();  
    }  
}
```

さまざまな最短経路問題

■ スタートエリアからゴールエリアに移動

- 各位置には、左足か右足を置く
- 各位置に書かれた分の時間を消費
 - ▶ 足を置けない場所もある
- 次に置くのは逆の足
 - ▶ 置ける範囲が決まっている

4	4	X	X	T	T
4	7	8	2	X	7
3	X	X	X	1	8
1	2	X	X	X	6
1	1	2	4	4	7
S	S	2	3	X	X

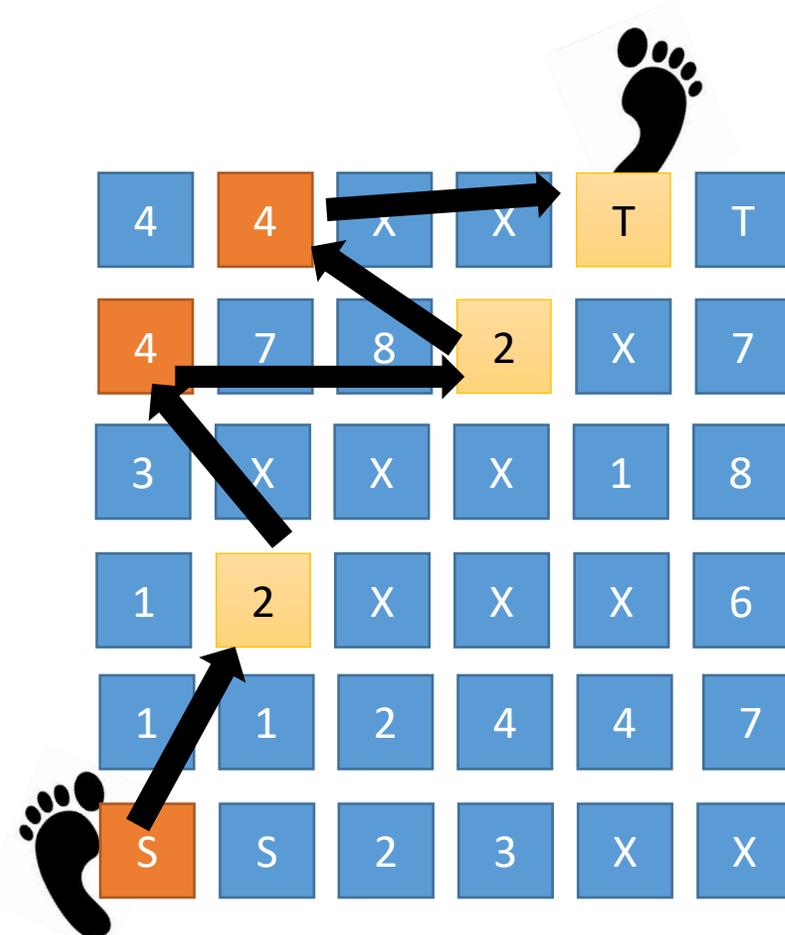
解き方を考えてみよう

■ スタートエリアからゴールエリアに移動

- 各位置に、左足か右足を置く
- 各位置にかかれた分の時間を消費
 - ▶ 足を置けない場所もある
- 次に置くのは逆の足
 - ▶ 置ける範囲が決まっている

■ 考え方？

- 最短経路っぽい？
- でも、左足右足って？
- 同じ場所に両足置くことも？



考え方

プログラム例(C++)
プログラム例(python)

- [足の位置、左／右]をノードとするグラフをイメージすれば？
 - ノードをイメージできれば、最短経路問題

